



KAGAWA  
ROSAI  
HOSPITAL

# いぶき

いぶき 第6号  
 発行者 原田 英雄  
 編集 患者サービス向上委員会  
 香川県丸亀市城東町3丁目3番1号  
 TEL (0877)23-3111  
 FAX (0877)24-1147  
 季刊誌 年4回発行  
<http://www.kagawah.rofuku.go.jp>



丸亀城から香川労災病院を望む

のある女性を多く含んでいて、これが、そのまま日本女性に当てはまるか否かは大いに疑問です。そしてホルモン補充療法は、いろいろな症状を伴う更年期障害にとてもよく効く治療法で、副作用も少ないので今までどおり続けて良いと考えます。その他の治療法としては漢方薬があります。漢方薬は個人の体質に合えば効果

## 更年期について

産婦人科部長 川田 昭徳

最近では、更年期に伴う心や体の変化について積極的に語る女性も増え、更年期や更年期障害に関する情報がオープンに語られるようになってきました。

しかし更年期障害の治療が必要な方が、的確な治療を受けているとはいえないのが現状のようです。更年期という言葉は知っていても、自分自身に体調の変化が起こった時、それが更年期障害だと気付かないことも多いようです。45歳を過ぎて体調の変化(例えば、のぼせ、食欲不振、動悸、イライラなど)に気

が付いたら病院に行ってみましょう。精密検査で異常が見つからなければ一度産婦人科を受診してみてください。更年期障害かもしれません。

更年期障害に対する治療には、いろいろな方法があります。ホルモン補充療法もその一つで、更年期の症状を和らげる有用な治療法です。最近、米国でのホルモン補充療法を長期間続けた場合、乳がんや冠動脈疾患の発生が増加したという報告がありました。その治療対象の患者様には肥満、高血圧、喫煙習慣

的な薬剤でして、安定剤、自律神経薬と組み合わせると良好な結果がでています。いずれしても患者様の悩みはいろいろありますので、症状や合併症に合わせてその人その人に合った治療法を見つけていくことが大切です。治療を受ける際は担当の先生とお納得いくまで相談なさることをお勧めします。

また更年期から増える病気としては骨粗鬆症と高コレステロール血症が知られています。これらが原因で更年期に「寝たきり」になる可能性が指摘されていますので更年期を機会に健康な中高年を過ごすため、人間ドックなど健康チェックをなさるのもいいかと考えます。

## 循環器科の紹介

循環器科部長 曾根 良幸

当病院における循環器科の役割について紹介します。当科は平成9年から院外標榜となった比較的新しい科です。虚血性心疾患(心筋梗塞、狭心症)、高血圧、心不全、不整脈、動脈硬化などが主な担当疾患となり、その診断治療はもとより予防についても最近力を入れております。この記事をお読みの方自身或いは御家族など、既に循環器疾患の治療を受けている人も

また更年期を楽に過ごすためには、良い人間関係をつくることも大切です。信頼できる相手に自分の悩みを聞いてもらえるだけで、気持ちが楽になる人も多い様です。更年期の女性だけが1人で悩んでいてもなかなか解決しません。最近では男性の更年期障害も認められており、夫婦ともに更年期の時期にさしかかっている自覚を共有し、夫婦の間を見直し、より確かなきずなをつくる機会を持つことも症状の改善につながると思います。更年期を家族全体の問題として、これからの人生をより健康なものとする良い機会として取り組んでみてはいかがでしょうか。

ので循環器疾患に關します医学的情報のみならず、運動療法、食事療法についても、広く情報提供ができるように基盤整備をしています。中讃地区の諸先生方とともに急性期慢性期ともに連携して心臓血管疾患の診療を充実させたいと考えています。

内科と密に連絡して診療を行うようにしています。というのも呼吸困難などの胸部症状は気管・肺と、高血圧は腎と、動脈硬化性疾患は糖尿病と深く関連しているからです。一方、当院の大きな柱は癌の診療です。手術をお受けになる際に問題になるのは、心臓疾患の有無、高血圧の有無、不整脈の有無など循環器疾患の重症度が問題になり

ます。これについては、手術の前にできるだけ詳しく調べておくようにしています。

現在の診療体制としましては、平成9年からは水尾・曾根の両名が、平成14からは渡邊が加わり、本年は幡が新しく加わり4名にて、内科のスタッフと連携してやっています。心筋梗塞、狭心症のカテーテル治療、ペースメーカー治療など積極的治療に今後力を注ぎ、皆様の期待に応えたいと考えています。



曾根 良幸  
循環器科部長



水尾 浩三  
第二循環器科部長



渡邊 謙  
第三循環器科部長



幡 芳樹  
循環器科医師

### 私たちの職場(生理検査室)

臨床検査技師 吳羽 晃徳

生理検査室では、直接患者様に接する生体検査を、専門技術者である私たち臨床検査技師が行っています。よく知られている検査としては心電図があげられますが、その他肺活量で知られる肺機能検査、動脈中のpH、酸素、二酸化炭素などを測る血液ガス分圧検査(耳朶血)、頭に電極をつけて測る脳波などがあります。また私たちの仕事はその他にも多岐にわたっており、心電図の中でも踏み台昇降による負荷試験、トレッドミルと呼

ばれる速度と傾斜が可変型のベルトコンベアーによる負荷試験、エルゴメータと呼ばれる自転車による負荷試験も行っております。また24時間連続記録型心電計(ホルター心電計)も毎日4〜5名の患者様に装着させていただいております。その他にも聴性脳幹反応検査(ABR)や振動障害の検査やピロリ菌の検査等もあり、最近では超音波検査にも力を入れ、健診(ドック)において年間数千名の受診者の方々に腹部超音波をさせていた

だいている状況です。最近は生活習慣病による動脈硬化が注目されていますが、私たちは、昨年度から動脈硬化による脳血管病変の早期診断として注目されている頸動脈の血管エコーを行なう等、医師や患者様のニーズに応えるため日々努力しております。

生理機能検査は、直接患者様一人一人に直接対応する検査なので時間がかかり、緊急の場合等は病棟や外来に向いていく事も少なくありません。患者様には少々お待ちいただくかなければならない場合もありますが、ご理解の程よろしく願っています。

## お知らせ

### 糖尿病教室

12月6日(金) 15時〜1時間

●糖尿病について・糖尿病の薬について

(講師 岡本内科副部長・薬剤師)

12月13日(金) 15時〜1時間

●食事について

(講師 平田栄養管理室長)

12月20日(金) 14時〜1時間

●運動について

(講師 理学療法士)

1月10日(金)

●糖尿病について・糖尿病の薬について

(講師 岡本内科副部長・薬剤師)

1月17日(金) 15時〜1時間

●食事について

(講師 平田栄養管理室長)

1月24日(金) 15時〜1時間

●糖尿病について・フットケアについて

(講師 岡本内科副部長・看護師)

2月7日(金) 15時〜1時間

●糖尿病について・糖尿病の薬について

(講師 岡本内科副部長・薬剤師)

2月14日(金) 15時〜1時間

●食事について

(講師 平田栄養管理室長)

2月21日(金) 14時〜1時間

●運動について

(講師 理学療法士)

2月28日(金) 15時〜1時間

●糖尿病について・口腔ケアについて

(講師 岡本内科副部長・看護師)

3月7日(金) 15時〜1時間

●糖尿病について・糖尿病の薬について

(講師 岡本内科副部長・薬剤師)

3月14日(金) 15時〜1時間

●食事について

剤師)

2月14日(金) 15時〜1時間

●食事について

(講師 平田栄養管理室長)

2月21日(金) 14時〜1時間

●運動について

(講師 理学療法士)

2月28日(金) 15時〜1時間

●糖尿病について・口腔ケアについて

(講師 岡本内科副部長・看護師)

3月7日(金) 15時〜1時間

●糖尿病について・糖尿病の薬について

(講師 岡本内科副部長・薬剤師)

3月14日(金) 15時〜1時間

●食事について

(講師 平田栄養管理室長)

3月28日(金) 15時〜1時間

●糖尿病について・フットケアについて

(講師 岡本内科副部長・看護師)

1月31日(金) 14時〜1時間

●運動について

(講師 理学療法士)

2月7日(金) 15時〜1時間

●糖尿病について・糖尿病の薬について

(講師 岡本内科副部長・薬剤師)

2月14日(金) 15時〜1時間

●糖尿病について・糖尿病の薬について

(講師 岡本内科副部長・薬剤師)

2月21日(金) 15時〜1時間

●糖尿病について・糖尿病の薬について

(講師 岡本内科副部長・薬剤師)

2月28日(金) 15時〜1時間

●糖尿病について・糖尿病の薬について

(講師 岡本内科副部長・薬剤師)

3月7日(金) 15時〜1時間

●糖尿病について・糖尿病の薬について

### 息切れ教室

毎月第4金曜日の午後3時から1時間程度です。

12月 肺結核について

1月 呼吸について考える

2月 息切れの原因と対策

夫婦二人暮らしの私たちは、時折行きつけの寿司屋へ出かける。たまたま大阪から娘が帰った夜、久々にそのお店のカウンターで夕食を食べていた。

いつものように「今日のおすめは」と店の人に聞く。この店はとても新鮮な魚があるからいい。その日の仕入れで魚が違いうから、その日のいいネタを聞くことにしている。どうせならその日の一番のネタを注文する方がいい。この日の「生だこ」と「すずき」がいいと言う。この「たこ」とも旨い。そのうち「すずきのかしら」が目について焼いてもらうことになる。

そうこうしていると、カウンターの隣へ夫婦らしい二人が座った。男の方がとても精悍な感じのする職人風の人で店長と話をしていたが、横に居る私に気づいて、「先生、久しぶりです。」と言う。よく見ると、どこかで出合った人だと思ったら、「福寿司丸亀店でにぎっていたの憶えていますか。」と言う。その男性、この店の丸亀支店で居たのだ。カウンターの様子と客で来ているのでは、一寸気が付かなかつたのも無理はない。

この男性、土佐の人で、今は高知のホテルで店をやっているらしい。「先生、日和崎尊夫のことよく知っちゃうやろ。」と言

う。一寸びっくりした。彼は国際のな木版画家で私の旧知の人だった。

「そうこうしているうちに、「わし、労災病院へ入院しちよつたが、病院の玄関にある先生の彫刻の名前を付ける時、応募したがや。」と言う。玄関にある「い



## 彫刻との出会いふれ合い 速水史朗(彫刻家)

土佐言葉でまくしたてる。作者としてはとても嬉しい。色んな人が彫刻を見て、自分のイメージを膨らませてくれるのだから。その夜は、高知にある私の彫刻で話が盛り上がる。中央公園の「クジラ」と「龍馬」、市役所前の「大洋」、その上私の行

ぶき」と名付けられた彫刻のことを言っている。「愛、燦々、ちゅうの出した。今でもええ名じゃと思うちゅうきに。」と言う。「あの石は見ちゅうだけで気分がええきに今でも好きじやきに、名前が違うのが悔しいわ。」と言う。もう酒もまわって

きつけの店の話などが飛び出して、とても楽しい一夜となった。丸亀にはもう一つ面白い人の気持ち動かせる彫刻がある。長い間、JR丸亀駅のコンコースに置いてあった私の彫刻「ふれあい」が今年の夏、駅前広場の東側へ出てきた。

この「ふれあい」なる彫刻、昼間は駅の待合の人達のベンチ(台座を大きくしてあったので、人が腰を下ろせるようになっていた)として人々とふれあってきたが、夕方からは駅の周辺でいつも遊んでいるオジサン達の宴会の場となっていた。丁度彫刻の中央部分に四角い穴があって、そこから酒のあてのスルメなどが行ったり来たり、そのうち「お前も飲め。」などとビールを彫刻にかけたりで、丸亀駅へ来る人達の響きを買っていた。

「ふれあい」なる彫刻にふれあすぎた感もあって、作者として嬉しいのやら辛いのやら思い余っていたところへ、ライオンズクラブの人達が、もっといい場所へ出そうという話が出た。丁度十二月中旬から丸亀市猪熊弦一郎現代美術館で私の大きい個展の話もあって、この「ふれあい」が本来の意味を持つ場所へ出て来た。駅前広場のバス停近くのスペースに「もちの木」があつて、それに相對するよう設置できた。彫刻の四角い穴から覗くと、美術館がすっぽりと入るのも面白い。

只、移転作業の間、毎日この彫刻で夜を楽しんだおじさん達が、寂しそうに見ていたのが一寸気になった。

心の電話相談について  
医事課長 桐生 勝幸

職場において、上司あるいは同僚との人間関係、セクハラ、単身赴任、リストラによるストレス等、様々な問題を抱えておられる方もいらつしやると思われます。

こういったストレスや悩みについて、親身になって相談に乗ってくれる友人がいらつしやれば救われます。話を聞いてくれるだけで気が休まることができます。しかし、自分一人で悩んでいる場合はだんだん深刻な問題になっていきます。

憂鬱になり、すぐいらいらする。無気力になり、やる気がでてこない。

くよくよして夜も眠れない。

そんな時、お気軽に  
香川労災病院  
「勤労者心の電話相談」

0877-2416556  
をご利用ください。

専門カウンセラーがアドバイザーいたします。

ご相談者のプライバシーは十分配慮いたします。

相談日………月曜日～金曜日  
相談時間………14:00～20:00

相談料は無料です(電話料金は利用者のご負担)。



### 外 来 診 療 予 定 表

診 療 科	時 間 ・ 診 察 室	月	火	水	木	金	
内 科	午 前	一 診	多田	中村(之)	多田	渡邊	中村(之)
		二 診	松村	海野	松村	海野	中村(武)
		三 診	塩見	水尾	吉永	塩見	吉永
		四 診	幡	野口	岡本	野口	岡本
		五 診		糖尿 石田			
	午 後		糖尿 石田	呼吸器 中村(之) (再来のみ)			
循 環 器 科	午 前	曾根	渡邊	幡	水尾	曾根	
	午 後		ペースメーカー			振動	
外 科	午 前	一 診	鶴野	津村	香川	鶴野	津村
		二 診	國土	立本	池田	村岡	池田
	午 後		呼吸器 津村	肝胆膵 香川	※乳腺 鶴野・村岡		
整 形 外 科	午 前	一 診	永井	松本	横山	永井	松本
		二 診	高田	高田	立花	大茂	横山
	午 後	リウマチ外来		リウマチ外来	脊椎外来	小児外来	
リハビリテーション科	午 前	時岡	時岡 (再診のみ)	時岡	時岡	時岡	
	午 後			装具診		腰痛外来(第2・第4)	
形 成 外 科	午 前	田中	田中	田中	田中(午後)	田中	
脳 神 經 外 科	午 前	一 診	藤本	吉野	寺井	藤本	吉野
		二 診	寺井	柚木		中川	
	午 後	中川(Xナイフ)			柚木		
神 經 内 科 メンタルヘルス科	午 前	一 診	中島	小山	中島	中島	小山
		二 診	小山		小山		中島
泌 尿 器 科	午 前	一 診	西	西	水野	西	西
		二 診	水野	真鍋	倉繁	真鍋	水野
産 婦 人 科	午 前	一 診	川田	友國	川田	木下	友國
		癌 検 診	木下	木下	友國	川田	木下
	午 後	産科予約検診	友國		木下		川田
		産後検診				交代制	
眼 科	午 前	一 診	小見山	小見山	小見山	小見山	小見山
		二 診			國土		
耳 鼻 咽 喉 科	午 前	一 診	森下	森下	森下	萩池	森下
		二 診	江口	江口	江口	江口	江口
	午 後			小児外来			
歯 科 口 腔 外 科	午 前	一 診	長谷川	長谷川	長谷川	長谷川	長谷川
		二 診				☒長畠・谷崎	
麻酔科(ペインクリニック)	午 前	北浦	佐牟田	北浦	佐牟田	北浦	
ス ト マ 外 来	午 前		佐藤看護師		佐藤看護師		

※乳 腺 外 来 鶴野(第1・3・5木曜日)・村岡(第2・4木曜日)  
☒歯科口腔外来 長畠(第1・3木曜日)・岩崎(第2・4・5木曜日)

### 健 診 部

日帰りドック…………… 1日20名 火、金曜日	海外派遣労働者の健康診断……………随時
一般健診…………… 1日20名 月、水、木曜日	特殊健康診断……………随時
脳ドック…………… 1日1名 月、火、木曜日	振動障害健康診断…………… 1～3名 金曜日
雇入時の健康診断 ) …… 1日30名 (隔週) 水曜日	健診車による出張健診……………月～金曜日
定期健康診断 )	丸亀市住民検診 …… (6～9)月～金曜日

※全ての健診は予約が必要です。 ※健診の曜日は変更になることがあります。

●当院は、政府管掌健康保険生活習慣病予防健診事業の指定病院となっており、該当する方は補助を受ける事が出来ます。

●健診の結果、二次検査が必要となった場合、内科系・乳腺外来のみ当院で予約を行っております。

# 整形外科の紹介

整形外科部長 高田 敏也

整形外科は骨、関節、靭帯、筋肉、脊髄、神経などの運動器の病気や怪我を診断し治療する科です。

外傷（骨折や脱臼。靭帯や筋腱、神経の損傷など）、脊椎疾患（椎間板ヘルニア、脊椎管狭窄症など）、使い痛み（変形性関節症、腱鞘炎など）、関節炎（関節リウマチ、痛風など）、小児の運動器の成長障害など、人の日常生活動作、運動（うごき）の障害について診断、治療する科です。

香川労災病院は昭和31年に内科、外科、そして整形外科の診療科で開設されました。労働災害による疾患の治療を目的とした政策病院として開院されたからです。（その当時、香川県では今でこそ整形外科で扱う病気が



● 労災病院周辺で見られる鳥 ●

## タゲリ

主任薬剤師・吉村正則

県内の溜池は冬季に漁、補修の為に水を抜く事が多い。そんな溜池や刈り取られた跡の水田に冬鳥として渡ってくる大型のチドリ仲間。ハトよりやや小さくて、全身メタリックグリーンだが、野外では意外と目立ち難い。

怪我のほとんどは外科で扱われています。（現在でも入院患者さんの約10%が労災保険扱いの方です。労災事故、交通事故の発生数はここ10年ほとんど横ばいだそうです。）

急激な高齢化のために骨粗鬆症を背景に持つ骨折⇓大腿骨頸部骨折、脊椎圧迫骨折、手関節骨折等がすごい勢いで増えています。特に高齢者の大腿骨頸部骨折は香川県での年間発生件数がすでに1000件を越えています。脊椎管狭窄症も四肢の運動麻痺まで進むと介護生活を余儀なくされてしまいます。当院での脊椎管狭窄症に対する手術は10年間で10倍以上に増えています。股関節、膝関節などの変形、破壊で歩けなくなった方

を歩けるようにと行われる人工関節手術は毎週のように行われています。生活習慣病と言われている糖尿病、動脈硬化症による四肢の血行障害で切断手術も増えています。同じく生活習慣病である痛風も増えています。

## スタツフ

香川労災病院整形外科医師7名を紹介いたします。

高田敏也 スポーツ整形外科、リハ

横山良樹 関節リウマチ、人工関節

工関節

お酒は、約一万年前にすでに存在していたといわれています。しかし、現代のようにいつでも飲めるということはなく、農作物の収穫を神に感謝し、その喜びを神と分かち合うために、年に1回すべてを忘れて酔いしれたのです。

ところが、時代とともにお酒は日常的に飲めるようになってきました。

「酒は百薬の長」というようによいところもある反面

「酒は百薬の長とはいっても、万病は酒から起こる」ともいわれ、お酒がもたらす病気も少なくありません。

お酒の飲み過ぎは、高血圧、脳卒中、痛風、高脂血症、糖尿病などさまざまな病気の原

時岡孝光 脊椎外科、リハ  
大茂寿久 手の外科  
（以上は日本整形外科学会認定専門医です。）

永井新治 外傷  
松本俊之 外傷  
立花一朗 外傷

## おわりに

介護保険制度が始まり、皆さんかかりつけのお医者さんをおつくりのことと存じます。運動の病気や怪我でお困りでしたら、紹介状をいただいで香川労災病院 整形外科へおこしください。

因になります。

せっかくのお酒を「百薬の長」にするためには、飲む量と飲み方が大切です。

肝臓に負担をかけず、酔いを翌日に持ち越さない適量の目安は、1日に日本酒なら約1合、

## お酒の話

主任栄養士 奥村 誠子

ビールなら中びん1本、ウイスキーならダブルで1杯くらいです。飲む回数は週に1〜2程度にした方がいいものです。

つきあいで飲む時は、量が過ぎないように次のことを覚えておくとういでしょう。

① 飲む前に水やお茶を飲んで

おく。

② お酒は最初の1杯だけにす。どの渴きをいやしておく

と、それほど飲めなくなりま

す。

③ お酒は乾杯ぐらいにとどめ、あとはウーロン茶など、お酒以外の飲み物にします。

② がむずかしいなら、ウイスキーや焼酎の水割り、お湯割りにし、できるだけ薄めにします。お酒は飲み方次第で薬にも毒にもなる「両刃の剣」です。お酒を注意されている方は禁酒を守りましょう。そうでない方も、飲み方には十分に気をつけましょう。



「薬が効く！効かない？」  
 その④  
 —薬と食物—  
 薬剤部長 平松 龍磨

薬局で薬を貰うと薬袋には「食前、食後、食直後、食間」などと書いてあります。

「食前」服用は、食欲促進剤、制吐剤、漢方薬等があり、「食後・食直後」は、薬による胃粘膜への刺激が少なくなると同時に副作用防止を目的に指示する事もあります。

通常、消化剤、胃腸障害を起

西5病棟は、外科手術を目的とする患者様が入院されている病棟です。

手術件数は年間850件以上(全麻・腰麻含む)と多いのですが、スタッフはみんな明るく笑顔で、テキパキと行動しています。患者様からはよく、「この病棟は看護師が元気で病棟全体の活気があっていい」とお褒めの言葉も頂きます。

私達は、入院の出会いから始まり、手術の準備、手術後の看護、退院に向けてのアプローチまで全過程を通して、患者様とその家族を含めた関わりを大切にしています。



私たちの職場(西5病棟)

看護婦 山本 敦子

病気や手術に対する不安があれば、スタッフみんなので不安が軽減できるような環境を作り、手術後の経過が思うように進まない場合は、先生と協力しながら

心のもつたコミュニケーションです。

患者様の立場になって物事を考え、どんなに忙しくても立ち止まって話を

聞く、肌で触れて、患者様が何を言おうとしているかを感じ取るうとしています。

例えば、治療上食事ができず、長期間点滴のみの患者様を見ると、早く口から食べさせてあげたいと、心から思ったりするのです。

入院生活を不安なく、安心して過ごして頂くためにも、私達はいつも笑顔で患者様のベッドサイドで看護いたします。

等が対象となります。従って、この様な服用指示は、薬の特性等を考えての事です。

さて次に「薬の有害作用と食物」ですが、

①抗核剤のイソニアジドは、チラミンの代謝酵素を阻害するので、チラミン含有の魚(カジキ、タラコ等)、チーズなどで血圧上昇等が起きる事があります。又、イソニアジドは、ヒスタミン代謝を阻害するためヒスタミン含有食物(赤身魚等)とでは、ヒスタミン中毒(顔面紅潮、頭痛、悪心・嘔吐等)が起こる事があります。

②最近では、グレープフルーツジュース中のフラノクマリン系物質が薬の代謝酵素を阻害するため、薬の血中濃度が上がり有害作用が出易くなると

③納豆はビタミンK(VK)を含有し、さらに納豆菌により腸内で合成されたVKが吸収されるため、ワルファリンカリウムの作用(VK依存性凝固因子の合成阻害)が減弱します。

上記以外でも色々な事例がありますので御注意下さい。

言われています。酵素阻害を受ける薬として、ニフェジピン等のカルシウム拮抗剤、シクロスポリン(免疫抑制剤)、シサプリド(消化管運動賦活調整剤)等があります。

次に「薬の効果を減弱させる食物」ですが、まず①牛乳と腸溶錠(例 便秘薬)を一緒に飲むと薬のコーティング部分を溶かして、腸で溶けずに速く溶けるため、効果が弱くなります。又、

また入院中の待遇改善に向けての患者様へのアンケートも実施しました。

一つ一つが疎かにできない事。皆様のお声も反映したいと思っています。綴じ込みの用紙のご記入、投書箱へのご意見、ご要望をお待ちしています。

編集だより

患者サービス向上委員会

増田 玲子

日増しに風が冷たくなり、かぜ症状で来院される患者さんがふえています。そんな時に長い待ち時間は、からだにたいへん応える事でしょう。

患者サービス向上委員会では、いかにして待ち時間を減らすか、というテーマに取り組んでいます。